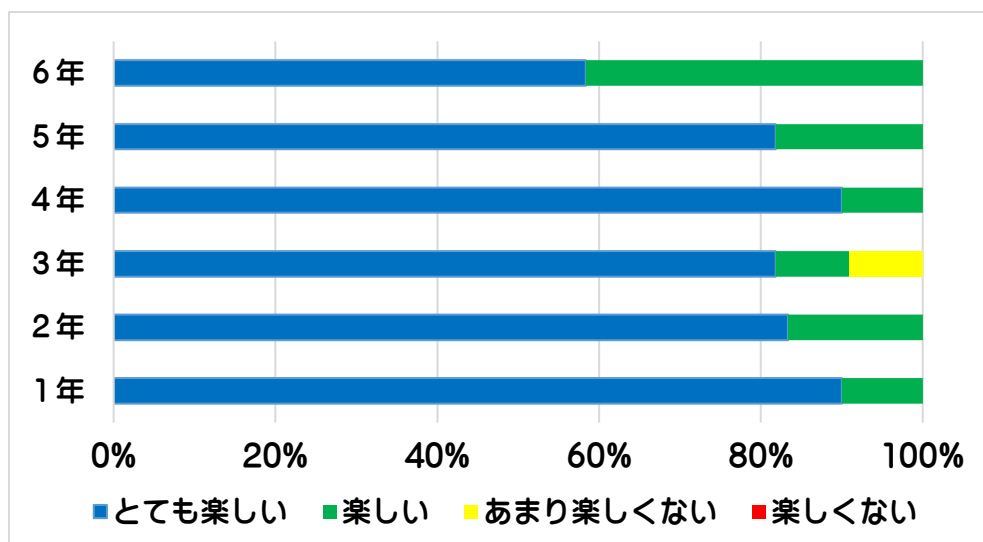


令和7年度 外国語学習アンケート結果

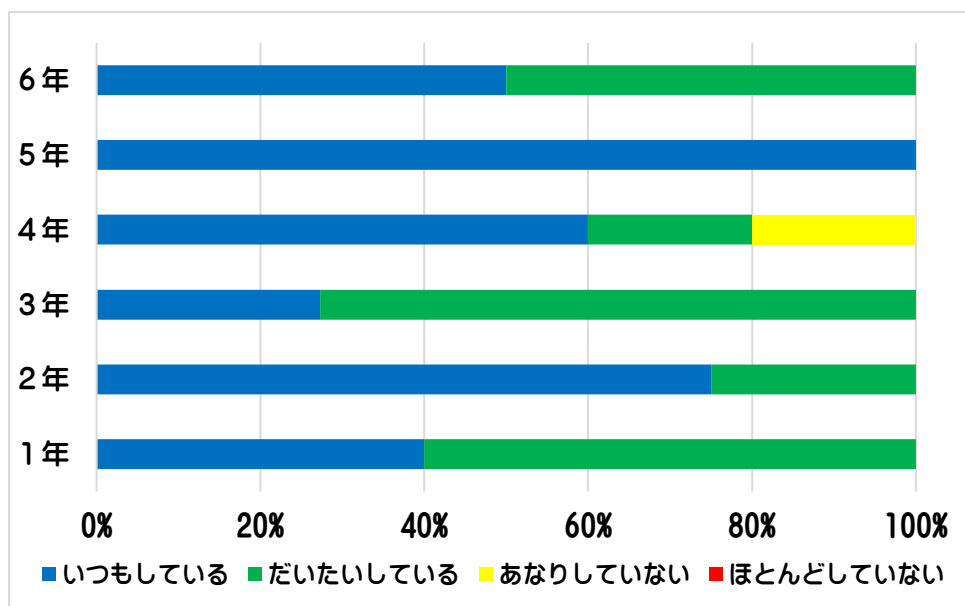
1 外国語科の授業は、楽しい。



全学年において「外国語の授業は楽しい」と思っている児童が多い。

1～5学年では「とても楽しい」と回答している割合が8割を超えている。その思いが6学年でも継続、向上していくように外国語の楽しい授業づくりを推進していきたい。

2 相手に伝わりやすいようにはっきりした大きさの声で話すことを心がけている。

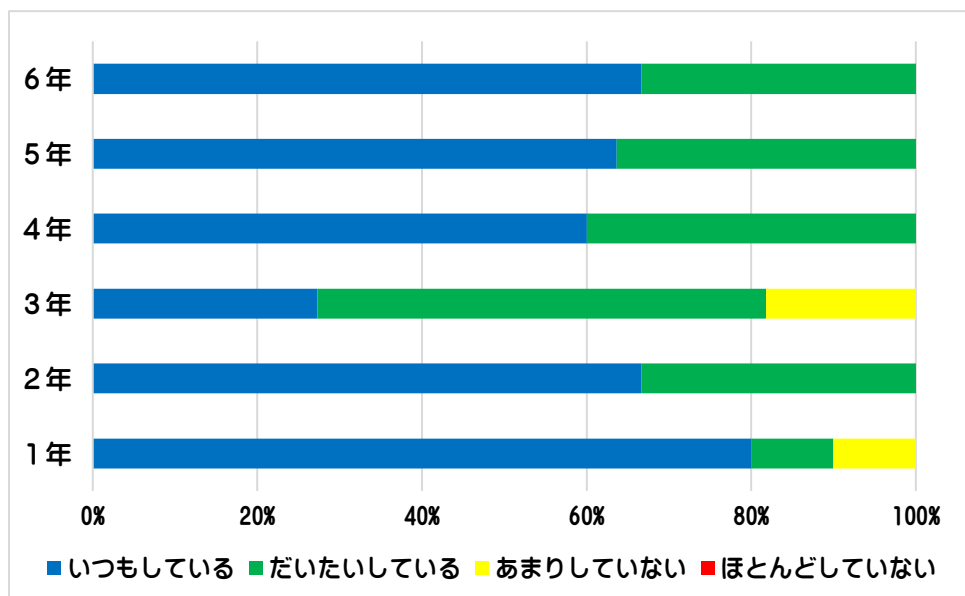


(クリアボイス)

多くの児童が「いつもはっきりした声で話している」と回答している。「あまりできていない」と回答した児童もいるが、全体的には、よく声が出ている。

全ての教育活動で、はっきり話すことができるよう継続して指導を続けていきたい。

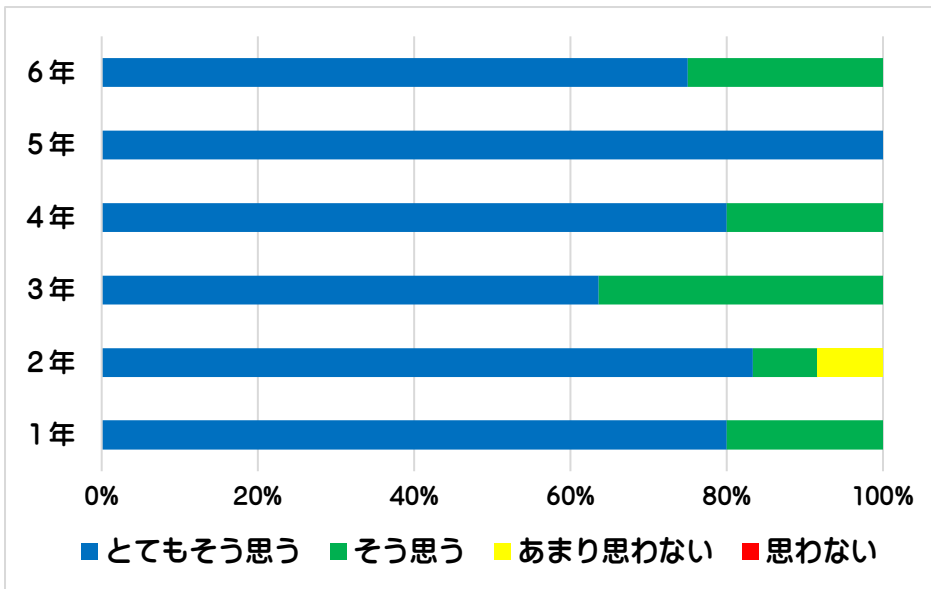
3 相手の目を見ながら話すことを心がけている。(アイ・コンタクト)



全体的にアイ・コンタクトを心がけて、外国語の授業に参加している。「あまりしていない」児童では、恥ずかしさがあるようだ。

恥ずかしさを解消して、いつもアイ・コンタクトを心がけることができるように、聞き手の目を見て話す習慣付けを図っていきたい。

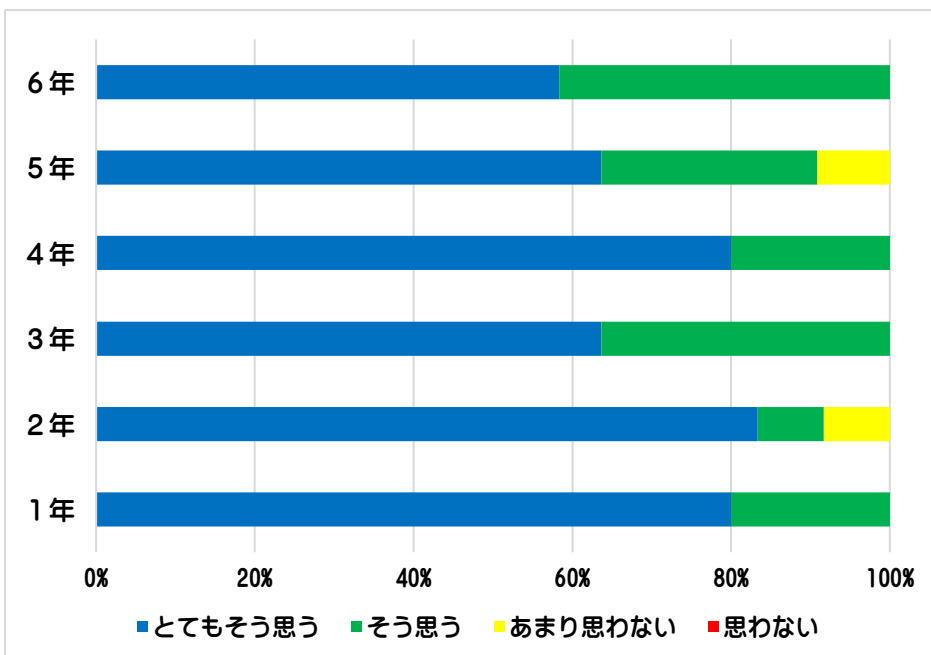
4 英語をもっと話せるようになりたい。



全体の約8割が「いつもはっきりした声で話している」と回答している。「あまりできていない」と回答した児童もいるが、全体的には、よく声が出ている。

全ての教育活動で、はっきり話すことができるように継続して指導を続けていきたい。

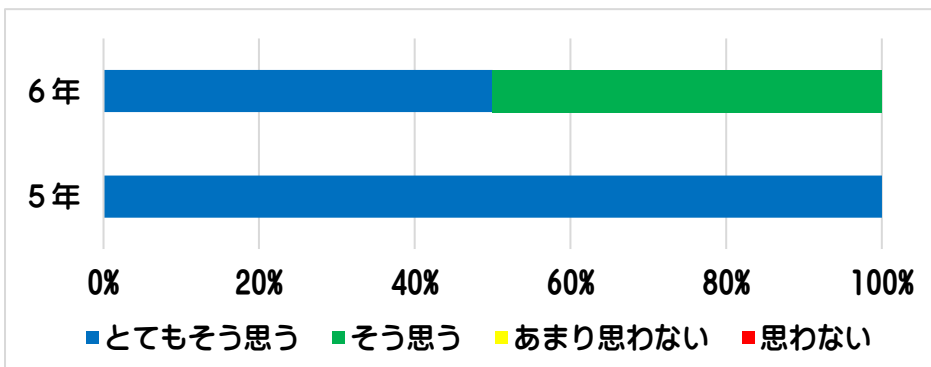
5 外国語科の授業は好きだ。



全学年で「英語を、もっと話せるようになりたい」と思う児童が9割を超えて高いが、上の学年になるにつれて、「とても好き」という割合が低くなっている。

「あまり好きではない」と回答した児童もいるので、全員が「英語が好き」になる楽しい授業を英語専科やALT及び各担任が協力して実践していきたい。

6 外国語科の授業は、わかる。(5, 6年生のみ)



高学年児童の7割が「外国語の授業は、とてもよくわかる」と回答している。

今後も英語専科やALTと担任で連携、協力して、わかる授業を構想していきたい。